

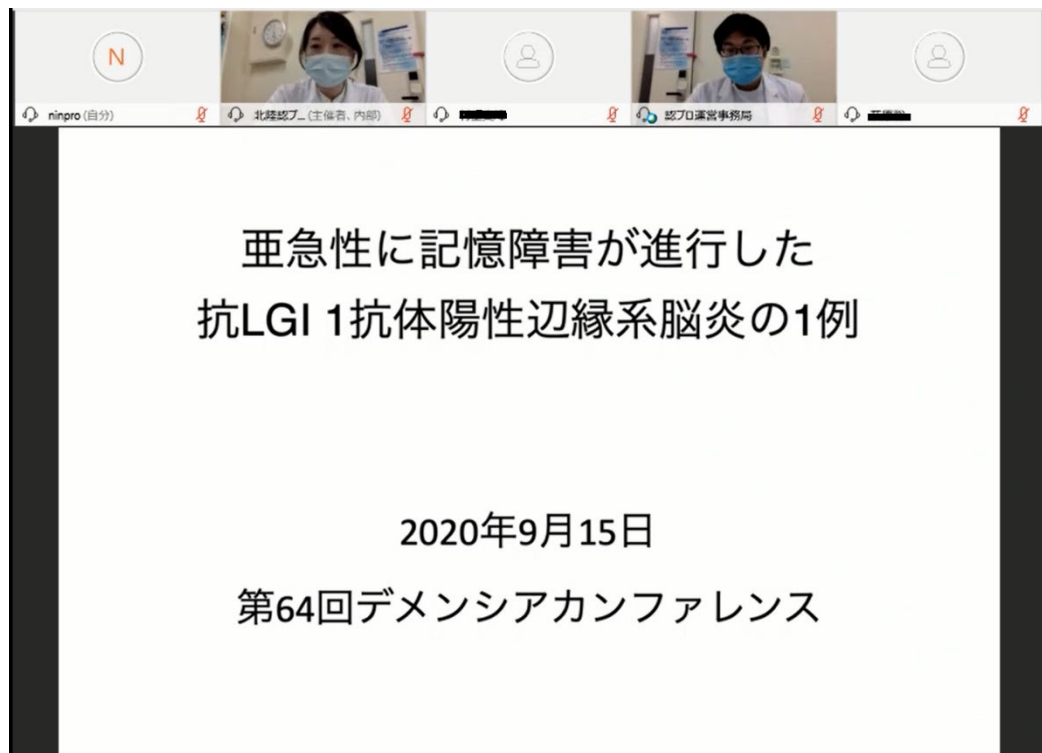
第64回デメンシアカンファレンスを開催

2020年9月15日

9月15日（火）に金沢大学が担当する北陸認知症プロフェッショナル医養成プラン（認プロ）「第64回デメンシアカンファレンス」を開催しました。

今回のカンファレンスは、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）流行の拡大を踏まえ、集合形式＋テレビ会議システムによる開催を見合わせ、Web上で開催しました。

「亜急性に記憶障害が進行した抗LGI-1抗体陽性辺縁系脳炎の1例」のタイトルで、金沢大学からの症例報告が進められ、活発に質疑応答や意見交換が行われました。



症例発表の様子とスライド

第 64 回デメンシアカンファレンス 報告要旨

『亜急性に記憶障害が進行した 抗 LGI 1 抗体陽性辺縁系脳炎の 1 例』

発表者：柏原健伸（金沢大学脳老化神経病態学(神経内科)）

司 会：進藤桂子（同上）

【要 旨】

症例は発症時 49 歳女性。2019 年 8 月頃から慣れている道で迷うようになった。9 月頃から 1 年前の旅行の内容を思い出せず、家族との会話もかみ合わないようになった。12 月に近医を受診し、HDS-R 22/30 だったが、帰宅後に診察内容を覚えていなかった。もの忘れは次第に進行し、2020 年 1 月には料理ができなくなった。精査目的に 2020 年 2 月に当科へ入院した。

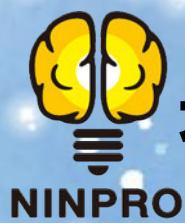
診察上は、意識清明で礼節は保たれており、診察には協力的であった。神経診察所見は異常を認めなかった。簡易認知機能検査では HDS-R 23/30, MMSE 21/30 で、見当識や短期記憶での失点が目立った。WAIS-III は FIQ 100、VIQ 104、PIQ 95 と異常を認めなかった。WMS-R が言語性記憶、視覚性記憶、一般的注意、遅延再生で低値を認め、特に遅延再生の低下が目立った。血液検査で抗 LGI-1 抗体陽性、脳脊髄液検査で細胞数、蛋白は正常範囲だったが、OCB 陽性を認めた。頭部 MRI では左側優位の両側側頭葉内側に FLAIR 高信号域を認めた。血液検査、画像検査所見から抗 LGI-1 抗体陽性辺縁系脳炎と診断した。

ステロイドパルス、単純血漿交換、IVIg およびシクロホスファミドパルスで治療を行った。治療後に HDS-R 26/30、MMSE 29/30 と改善を認め、料理などの日常生活動作もできるようになったが近時記憶障害は遷延している。

【質問・意見】

質問：治療後の抗体価はどうなったか

回答：治療後に陰性化しています。



北陸認知症プロフェッショナル医養成プラン(認プロ)

第64回 デメンシアカンファレンス(Web)

2020年9月15日(火)18:30～

「亜急性に記憶障害が進行した 抗LGI-1抗体陽性辺縁系脳炎の一例」

発表者:金沢大学附属病院 脳神経内科 柏原 健伸

担 当:金沢大学

対 象:認プロ参加施設及びその他の施設の医療関係者
(医療系大学の学生含む)

<参加方法> 個人のパソコンからWeb会議システム(WebEX)を使用

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)流行の拡大を踏まえ、当面の間、集合形式+テレビ会議システムによるデメンシアカンファレンス開催を見合わせ、代わりにWeb上で開催します。カンファレンス後にWeb上で質疑をします。

- ・教育コース履修者、メディカルスタッフe-learning講座の登録者、認プロ参加施設の各委員・事務担当者には、事前に北陸認プロ運営事務局からメールで参加案内をお送りします。案内状のメールに従って会議にご参加下さい。
- ・教育コース履修者の出席はオンライン画面にて北陸認プロ運営事務局が確認します。
- ・上記以外で参加を希望される方は9月14日までに氏名とメールアドレスを北陸認プロ運営事務局までお知らせください。
(ninpro@adm.kanazawa-u.ac.jp)

【お問い合わせ先】 北陸認プロ運営事務局 〒920-8640 金沢市宝町13番1号
TEL:076-265-2149
E-mail:ninpro@adm.kanazawa-u.ac.jp
URL:<http://ninpro.jp/>